

招(商)福連携による

移動販売

美作市社会福祉協議会は、高齢者等の買い物困難者への支援と障害者等の社会参加・障害者理解、市民が気軽に困り事を相談できる環境づくりの3つの異なる課題を、「商業と福祉」が連携し、解決につなげる「**招(商)福連携による移動販売事業**」を令和3年7月13日(火)より東粟倉地域で開始します。この事業は、移動販売を通じて商業の活性化と福祉の充実を図るための新しい取組みで、事業の趣旨に賛同された**マルナカ美作店や障害者作業所の皆さん**とともに伺います。



障害者作業所で
作った野菜や加工品



マルナカ美作店で
販売している商品



個人事業者が販売する
弁当やスイーツなど



複数の移動販売車が行列を作って買い物空白地帯に出向きます。





食料品や日用品、障害者施設で作った野菜や加工品など、様々な商品を扱う複数の移動販売車が出店します。

「招（商）福連携による移動販売事業」は、民間の移動販売事業者（マルナカ美作店）や勝英管内の障害者作業所等と一緒に移動販売事業に参加する仕組みです。

出来るだけ多くの商品を品揃えするために、食料品や日用品、パンや野菜、菓子、果物など、それぞれ異なる商品を扱う事業者が参加して、複数の移動販売車が行列を作って買い物空白地帯に出向く移動販売事業です。



障害のある人や生活に課題を抱えた人の就労体験と社会参加の機会、福祉コミュニティの場を提供します。

「招（商）福連携による移動販売」は、販売先で日ごろ話す機会が少ない高齢者が買い物をしながら井戸端会議が出来るような福祉コミュニティの場を作ります。

また、障害のある人や引きこもりやニートの状態から抜け出し、就労を目指している人等が移動販売のスタッフとして加わり、販売や接客の補助、お茶出し等を行うことで、移動販売を通じた社会参加と就労体験の機会を提供することも大きな特徴です。

そして、障害のある人や課題を抱えている人が、人と関わることの楽しさや喜びを感じる機会を提供することにより、支える側と支えられる側を超えた相互理解と暮らしやすい地域づくりにつながる側面を持ち合わせています。



暮らしの困りごとや心配ごとを社協や地域包括支援センターの職員が出前相談でお受けします。

移動販売車には、美作市社協や地域包括支援センターの職員が同行し市民の様々な相談に応える出前相談を定期的に行います。

移動販売先で、緑色ののぼりを掲げ、気軽に相談できる場を提供し、暮らしの困りごとや心配ごとの相談、近所で気になる人に関する相談など、市民に寄り添ったきめ細やかな相談を行います。

どうぞ、お気軽にお声がけください。

